

参加人数

区別	人数
香住	34
奥佐津	13
佐津	10
柴山	7
長井	13
余部	11
無記入	1
合計	89

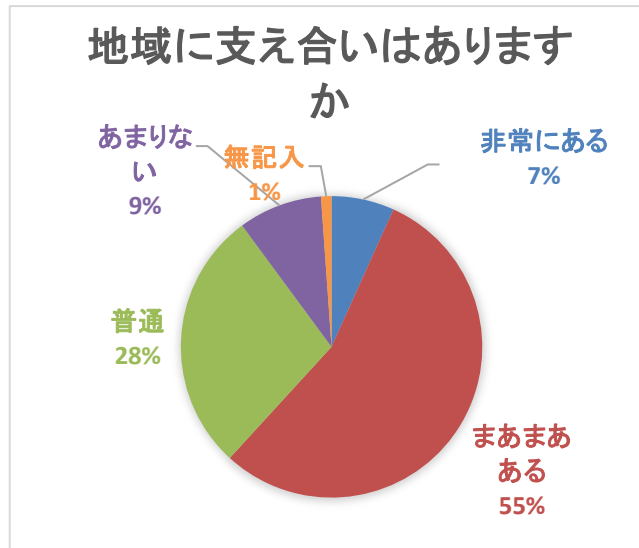
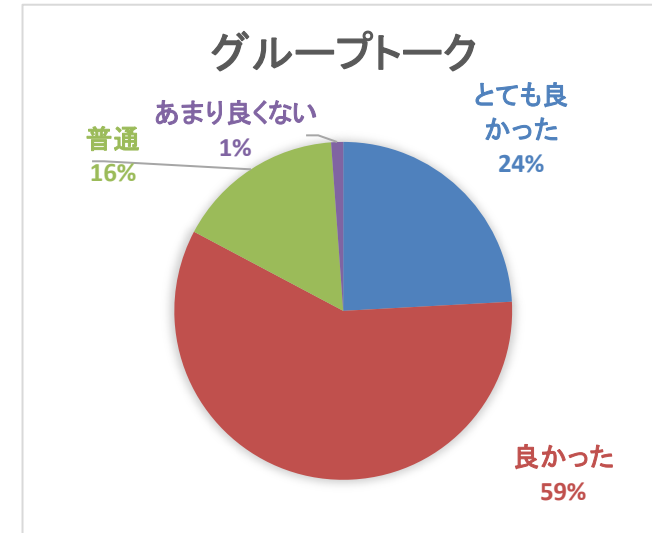
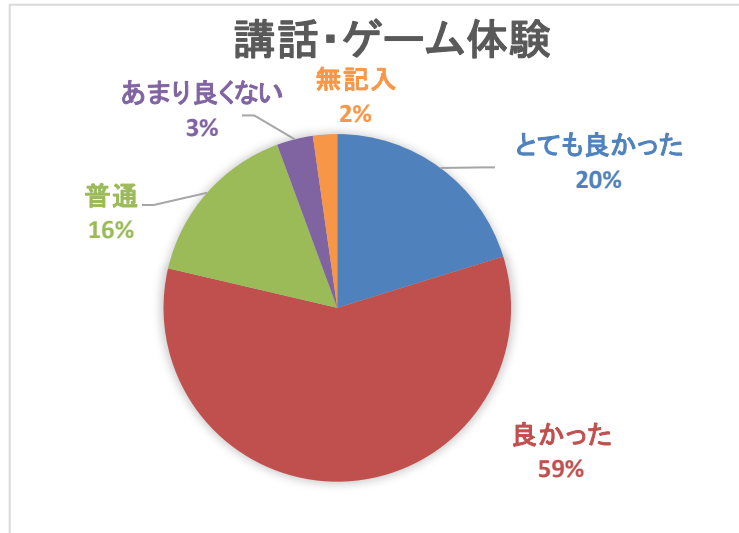
年代	人数
40代	1
50代	11
60代	54
70代	23
合計	89

性別	人数
男性	51
女性	38
合計	89

講話・ゲーム	
とても良かった	18
良かった	52
普通	14
あまり良くない	3
良くない	0
無記入	2
合計	89

グループトーク	
とても良かった	21
良かった	51
普通	14
あまり良くない	1
良くない	0
無記入	2
合計	89

支え合いはある？	
非常にある	6
まあまあある	49
普通	25
あまりない	8
ほとんどない	0
無記入	1
合計	89



【コメント】 ※一部抜粋

●**講話・ゲーム体験の感想等**

- ・普段から福祉の活動に活かしていきたい
- ・色々と考えさせられる内容で良かった。みんなの不安を再確認できた気がします。
- ・おもしろかったです。年をとると力仕事はなかなかできないと思う。シルバーさんなどで手伝ってもらえると良いと思います。
- ・講話の内容は良かったが、ゲームはなかなかうまくできなかった
- ・日々の生活の中で地域の不便さ、助け合える事、再確認話し合いができたと思います
- ・カードの内容が少ない(ださい)と思った
- ・話を聞くだけでなく参加できたのが良かった
- ・家事の手伝いは一人では他人の家には入りにくい。見守り、声掛けは大切であることを実感
- ・困ったことを言うには信頼関係が無いと本音は言えないので近所での人間関係が大事と思う
- ・今はできないところは助け合いが出来ても将来はできないことの多いことに気付きました。
- ・現状にマッチしない
- ・老人会等でゲームをやれば良いと思う。本心がわかる
- ・助けてあげたい事と助けてもらいたい事はお互いがつながりあって知り合いである方がお手伝いしやすいと思いました

●**グループトークの内容や感想**

- ・地区毎なので話が合うことができ、まとまりがあったので良かったです
- ・地区でなかなか会話しないう日々。話をすることができました
- ・他区の方と話ができて良かったです
- ・皆さん気兼ねなく意見を出し合った。顔見知り、同年代ということもあって話しやすかった
- ・グループ内のみなさんのお気持ちが聞けたことは新鮮で参考になった
- ・して欲しいこと、やってあげられることの食い違いや、男女によってカードが違うとか、やってみて気がつきました。良かったです
- ・地区によりさまざまな様子を知る機会になって良かったです
- ・普段話せないことが話せました
- ・日頃の付き合いが大切。毎日がつながりのある日なら助け合いは言いやすいし、してもらいやすい
- ・いろいろな意見が出たことで、地区内の様子が見えてきたので良かった
- ・身近な方達ですが、なかなか難しい話ができずでしたが、心の中を少しのぞけたかな？
- ・今回はグループでの討議があったので良かった！例年聞くだけなので

●**「支え合い」や「つながり」があると感じる場面やエピソード**

- ・細道の除雪(ブルが入れない道)
- ・お年寄りの集う所を開設して、一日一笑元気に過ごしてもらっている
- ・自分で自覚しなくてもつながりがあると感じる
- ・サロンや体操など参加していると顔を覚えてもらって声をかけてくれてうれしい。悩むような時相談したら「こうしたら」と教えてくれてほっとした
- ・困った人(家庭)があると隣保の方や近所の方に尋ねると様子がわかることがある。これは気にかけてながら生活されている様子が伺える
- ・台風7号災害の避難及び復旧等
- ・一人暮らしの高齢者の方に近所の方が声をかけ、できることは助けている

- ・隣近所の支え合いに満ちている
- ・区内の清掃や諸行事の参加で、それなりの様子は伺える。年1回の区の福祉会議で、災害時等の支援の必要な人の名簿更新している。
- ・仲の良い話しやすい人がおられないと、困りごともうちあけにくい
- ・ゴミ捨ての時の挨拶や日常生活の様子を話す
- ・色々な団体がつながりあっていると思う(子ども会～老人会)
- ・遠慮しているかもしれないが、要望が出てこない
- ・高齢で畑作業ができない場合、助け合いで畑の準備等をしてあげる。草取り等は自分でできる
- ・どこまでその人の必要とする事に介入していいのか、その見極めが難しい
- ・最近あまり顔を見ないけどどうしたんだろうか、という声を聞く。地区内で関心がある家を訪問する

●研修会についての質問、感想、意見等

- ・自分自身が一人暮らしなので、近所の人との関わりが必要だと思います
- ・「ちょっと手伝って」と言い、答えてあげられる間柄がBESTな関係と思う。やっぱり腹に持たんと声ことばに出して自分の気持ち(悪口、けなし等は×)を他の人に伝えることが大切に思う
- ・6人中、若い人は一人で、やはり力仕事など助けられる若い層が少ない。地域で雪かき隊などあれば助かる
- ・地区ごとに回っていただけたら大きく変わると思います
- ・社協の仕事で高齢者の取り組みも大事ですが、若い世代の取り組みについての研修会もお願いしたい
- ・近い将来自分自身に起こりうる事がリアルに感じられ、一層不安になった
- ・ゲームを通して支え合いや安心して暮らせるということを考えることができました。ありがとうございました
- ・ご近所ボランティアは以前も社協で取組んでいたが、今は自然消滅したままであるが、再度これをするにしても前回の総括をしないと、長期に続けられるかと思う
- ・カードによって知ることが多かった。困りごとを周知するルートのお知らせ、周知がまだまだ足りないようだ。社協だより等でしつこいくらい周知された方が良い
- ・集落福祉活動を定着させるため、定期的に研修会を実施した方が良い